

## 越境 EC 事業を主力に展開するインアゴーラ

### 創業 443 年「日本香堂」の特別セット品を販売

フンドウ

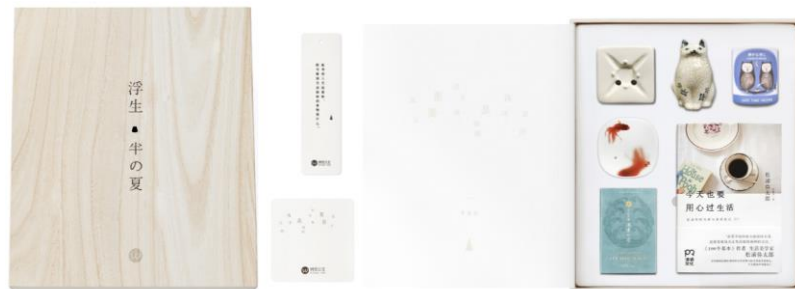
お客様からの“売れ筋”で構成したオリジナルアソートを「豌豆公主」限定で先行発売

ロイヤルカスタマー向け限定ギフトボックスも数量限定で展開

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆公主」プラットフォームを運営するインアゴーラ株式会社（代表取締役社長：翁 永胤 所在地：東京都港区 以下「インアゴーラ」）は、お線香・お香・インテリアフレグランスを中心とした香り商品の製造・販売を行う株式会社日本香堂（代表取締役社長：土屋 義幸 所在地：東京都中央区 以下「日本香堂」）が製造・販売するお香の特別セット品を、2018年8月より販売します。



かゆらぎ Assorted 沈香・桜・白檀



限定ギフトボックス（※写真はイメージです）

伝統の薫香技術を受継ぎ、「香りある豊かな暮らし」の提供を目指す日本香堂は、中国の富裕層を中心としたインバウンド事業において高価格帯のお香がまとめ買いされる程の人気を博したことを受け、中国への本格展開を目的に、2017年6月よりインアゴーラが運営する中国消費者向け日本商品特化型越境 EC ショッピングアプリ「豌豆公主」における出品契約を締結しました。日本国内での人気商品「かゆらぎ」「大江戸香」などのお香やアロマオイル、ホームフレグランスなどをおしゃれなライフスタイルを求める幅広い顧客層に対し展開しています。

日本の香文化の源流である中国では、お香は贈答だけでなく部屋の芳香や気分転換を目的とし、普段使いできるアイテムとして女性を中心に親しまれています。「豌豆公主」内でも日本香堂のお香は人気商品となっており、昨年取り扱いを開始した2017年6月時点では20SKUであったランナップも170SKUへと拡充しています。

今回発売する特別セット品は、「かゆらぎ」シリーズの中から「豌豆公主」内で人気のある3つの香り「沈香」「桜」「白檀」をセレクトし、日本香堂が新商品として企画したオリジナルアソートです。一般発売に先駆け、2018年8月2日（木）より「豌豆公主」だけで先行発売します。

また、日本香堂の製品で構成した数量限定のギフトボックス<sup>※</sup>も用意しました。「香り」をテーマに厳選された線香・コーン型香・名刺香と香皿・香炉をセットにし、“涼やかな日本の香り”を中国のお客様へ提案する“ライフスタイル提案型”のギフトボックスで、2018年8月17日（金）発売予定です。

インアゴーラは今後も、より多くの日本商品を中国消費者に紹介し、日本商品と日本のライフスタイルを楽しんでいただく場をお届けして参ります。

# Inagora

※日本の良質な商品を、文化・風習とともに中国のお客様に紹介するロイヤルカスタマー向けのギフトボックスです。日本の商品を熟知した東京オフィスのスタッフと中国のお客様の嗜好を理解した北京オフィスのスタッフがタッグを組み、約40,000SKUある「<sup>ワンドウ</sup>豌豆公主」の商品の中からお客様が喜ぶ商品を選定し、利用シーンとともに提案する“ライフスタイル提案型”の特別セットです。商品選定の難しさや、生産量の少なさ、コスト効率を考慮し、毎回100セットの数量限定で販売しています。

## ■株式会社日本香堂 概要

本社所在地 : 東京都中央区銀座 4-9-1  
会社設立 : 1942年(創業 天正年間)  
代表取締役社長 : 土屋 義幸  
URL : <https://www.nipponkodo.co.jp/>

## ■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 16F  
会社設立 : 2014年12月15日  
代表取締役 : 翁 永颯  
URL : <http://inagora.com/>

インアゴーラ株式会社は、キングソフト株式会社社長 翁永颯(当時)と、美容家でありMNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、中国向け越境 EC プラットフォーム「<sup>ワンドウ</sup>豌豆プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本製商品を提供し続けております。

## ■「<sup>ワンドウ</sup>豌豆公主」概要

中国消費者向け日本商品特化型越境 EC ショッピングアプリとして2015年8月のリリース以来、流通総額を急速に伸ばしています。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月時点)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えております。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC\*1)やアプリ内の SNS 機能(UGC\*2 =プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴です。

※1: 編集部によるトピックス=企業HPやブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2: ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

## ■中国消費者向け越境 EC プラットフォーム「<sup>ワンドウ</sup>豌豆プラットフォーム」概要

日本の企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、中国ユーザー向けに商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他(多)チャンネル展開などの全工程をインアゴーラが担います。日本の企業はインアゴーラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを1店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。